

中国人留学生の日本語力

— 現状と今後の留意点 —

Japanese Language Ability of Chinese Students:
The Actual State and the Remark on Teaching

小 山 令 子

KOYAMA, Reiko

外国語必修選択科目として留学生は日本語・日本事情科目を履修する者が多いが、日本語力の向上特に大学レベルの「読む」「書く」「話す」「聞く」力をつけるにはどのような指導が必要かを留学生の現状、指導を通して気付いた点を踏まえながら考察したい。

対象者は06年、07年日本語・日本事情を履修した1年生から4年生までの学生である。

この分析のため、日本語・日本事情を履修した学生にアンケート調査を実施した。人数は少ないが、この調査をもとに現状また今後の指導の留意点を報告したい。アンケートは多項目に亘るが今回は以下の項目のみを分析の対象とした。

アンケート項目：1. 学年、2. 滞在年数、3. 大学に入る以前の日本語学習歴、4. 「読む」「書く」「話す」「聞く」能力に対する学生自身の評価（得意か得意でないか。またその理由も質問）、5. 友人にはどんな人がいるか（例えば、サークルの日本人）、6. 性格、7. 大学以外に日本語を使用する機会が多いか、どんな時か、8. サークルに入っているか。

以下の資料はアンケートの結果である。資料1は、項目の1から4までの結果。資料2は5から8までの結果である。なお、日本語力に関しては学生のコメントはそのまま転写した。従って間違い表現もある。また教師からの評価も加えてある。

まず滞在年数、学習歴と日本語力との関係である。

結果を見てみると、滞在年数は3年以上と長い学生が多いが、長い者が日本語力が高いとは言えないことが分かる。3年でも日本語力が高い者もいれば、5年でもまだ不足が目立つ学生もいる。同様に、日本語学校等での学習歴も対応関係にないことが分かる。また大学での学年が上級学年でも日本語の弱い学生もいる。学習の長さより本人の努力の方が要因になっていると言えるのではないかと。

学生の自身に対する日本語力評価であるが、教師から見るとまだ日本語力が弱いと思われる学生ほど自分の弱点がどこにあるか明確になっていないことが伺える。理由説明がなかったり、「なんとなく」であったり、例えば「書く」能力では語彙力、文法力が問題であるのに「カタカナが難しい」のように見当違いをしていることが多い。また、教師から見ると弱いと思うが、本人は得意であると判断していることも多くギャップが多い。日本語力がある学生は自分の弱点がどこにあるか知りまための得ている。評価を見ると日本語力がついている学生の方が自分の評価を低く見ている傾向もある。これらの結果を見ると学生の判断が即客観的にも正しいとは言えないことを示している。

アンケート結果も踏まえながら「読む」「書く」「話す」「聞く」能力それぞれについてさらに分析してみる。ここで「読む」能力とは漢字が読める、内容を理解できるの2点を含んでいる。授業を担当して

キーワード：中国人留学生、日本語力、漢字習得
Key words : Chinese students, Japanese language ability, Kanji skill

気付いたことはほとんどすべての学生が漢字の読み方がかなり弱いということである。中国語と日本語ではかなり同一の漢字語彙が多い。論説で出現するような音読み名詞はかなり同一語である。そのため漢字は読めなくてもだいたいの意味はとらえることができてしまう。学年に係わらず読解力レベルは高い。授業での演習でも読解試験でもほとんど全員が確実に内容をとらえている。しかしそのため漢字の読み方習得が難しいと言える。読解ができってしまうため漢字の読み方を習得しなければならないというモチベーションが低くなってしまふのである。漢字の読み方が弱いということは間違っただ漢字読みをするだけにとどまらない。これは「書く」能力にも影響を及ぼしていると言える。中国語と同一の、特に名詞語に着目してしまうため訓読みの語や文章の細部に注目することが低くなってしまふ。それは、例えば「起きる」のような動詞の活用がどうなっているのか、また接続語表現がどのように使われているかの文法、文章表現学習を妨げる要因になっていると考えられる。多くの学生は読解力がある反面、「書く」力は個人差が目立つ。漢字力（読み方）の弱い学生の作文は、だいたいの内容は分かるが文法間違いが多い。以下に、授業中、学生に書かせた作文の一部を引用する。

例1 「今の世界中での健康ブームを起こっている。しかし、精神的な不健康になると、生活な意味になくなるだろう。ストレスの解消は健康の重要な一環として忘れられないんです。」

例2 「一日、学校が終わったら6時間の働きる。家に帰ったらすぐ寝る。病気をある状態がまた直してない。人が身体的にも精神的にも情緒的にも仕事で不健康の問題がある。」

このように音読み漢字は適切に使えることが多いが、文法上の間違い、日本語表現の間違いが多いのが特徴である。

次に「話す」能力であるが、滞在年数が長いこともあり、総じて話す力は高い。日常コミュニケーションという点では問題がない学生がほとんどである。しかし、大学で必要とされるようなスピーチになると、言葉の正しい読み方習得不足のため円滑にできない学生がほとんどである。

「聞く」能力も同じく、ほとんどの学生が日常会話レベルでは問題がない。この「聞く」能力も、大学の授業では内容を理解するのが難しいと答えている学生が多い。これも、先ほども述べた正しい漢字の読み方が不足していることが原因と考えられる。板書された場合は理解できると学生が述べていることはこのことを裏付けていると言えよう。

次に、資料2から見られることである。中国人留学生に限らず、外交的な人は人間関係を作りやすく新しい環境に入りやすいと言われるが、同じ様な傾向が今回のアンケートからも読み取れる。外交的な性格と答えている学生の方が友人には日本人がいると答えている。また何らかのサークルに入っている学生が多い。資料1の日本語力と対照してみると、漢字の読み方を除き、また文法はまだ間違いが多い学生もいるとはいえ、友人は同国人と答えた学生より前者は4技能とも高い傾向がある。日本人との付き合いでは日常会話が主とはいえ日本語の習得にプラスの効果をもたらしていると言えよう。留学生はほとんどがアルバイトをしている。「大学以外に日本語を使用することが多いですか」という質問に対して「アルバイト」と答えている学生がかなりいるが、「多い。アルバイトで」と明言した学生は日本語力の高い学生が多い。アルバイトの種類によっては決まりきった言葉しか使わないことも多く、そのためアルバイトをしているからといって日本語力が向上する機会とはならないのであろう。

以上、中国人留学生の現状を考察してきたが、今後の指導の留意点をまとめたい。大学また社会人レベルの日本語力をつけるために漢字特に漢字の読み方の指導が重要と考える。先に述べたように長期滞在の留学生が多いため日常の「話す」「聞く」には問題のない学生が多い。しかし使用語彙の範囲は限られている。大学レベルの日本語力とはまた日常会話とは違うものである。大学レベルの「読む」「書く」「話す」「聞く」能力を身に付けるには漢字の読み方習得が要であると考えられる。論説文に出るような漢字の読み方を習得することによって、正しく漢字語彙が読めるようになるだけでなく、例えば訓読み動詞を正しく読めることによって活用形、助動詞とのつながり方、接続助詞との関係等正しい文章表現

教育研究報告

の習得にもつながると考えられる。またそれが「書く」能力、スピーチ等でも「話す」「聞く」能力向上にもつながると考える。日常会話を身に付けてある程度外国語が習得できてしまうとかえって大学で必要とされるような書き言葉表現の習得が難しくなることは今回調査の中国人留学生の場合だけでない。例えば日系人で、自身は日本語は外国語であるが祖父母の会話等から日常場面で日本語を知っていると

かえって書き言葉表現を習得することが難しいという事例が多くある。書き言葉と話し言葉は違うことに注目させ、書き言葉表現を習得するためには漢字の読み方習得が必要不可欠であることを学生によく認識させるのがまず必要である。その上で漢字の読み方習得に重きを置いた指導を行うのが漢字圏の中国人留学生の日本語指導には最重要と考える。

資料1 滞在年数、日本語学習歴、日本語力

履修者	学年	滞在年数	学習歴	学生による日本語力評価	教師評価
A	1年	5年	3年	「読む」普通 時々漢字の読み方が難しい 「書く」普通 文法が難しい 「話す」やや得意 普段の会話は大丈夫 「聞く」やや得意 聞くとほとんど分かる	読解力あり漢字はやや弱い 文法間違い少なく作文力あり 日常会話表現が混じることができる かなりできる
B	1年	5年	2年	「読む」不得意 よく読み方が確くないし スピードも遅い 「書く」不得意 よく中国の漢字と間違い 「話す」不得意 発音がよくない 「聞く」不得意 単語量が少ない	漢字がまだ弱い 文法はかなり正しい。漢字ミスあり 文法間違い少ない 学生に同じ
C	1年	4.5年	無し	「読む」不得意 「書く」不得意 「話す」不得意 「聞く」不得意	漢字力弱い 文法にまだ弱点 単語量が少ない 弱い
D	1年	4年	1年	「読む」不得意 「書く」不得意 「話す」得意 「聞く」得意	漢字がほとんど読めない かなり文法間違い 漢字間違い かなり文法間違い 簡単日常会話範囲
E	2年	5年	3年	「読む」やや得意 文章や記事などの意味がわかるけれどもたまたま漢字の訓読みと音読みと特別な発音を間違ったことが多いのでしっかり区別できない 「書く」やや得意 得意だといえないと思う。 日本語の文法は正しく書けないのでもっと順調な文章やレポートを書けた い	漢字の読みがまだ弱い。読解力あり 文法間違いがやや多い

				<p>「話す」やや得意 ある程度に話せると思うが発音や自分の意識は日本人みたいにはっきり言えない。授業で自分がしゃべったことを日本人の学生と先生につたえるべきだと思う</p> <p>「聞く」やや得意 なんとなく授業の意味がわかる。したがって専門用語やカタカナなどの言葉が辞書で調べないとわかりにくいと思う。特にカタカナなんのでしらべなければならぬ</p>	<p>文法間違いはまだあるが言いたい事は伝えられる</p> <p>授業は理解</p>
F	2年	5年	3年	<p>「読む」得意 漢字の意味分かる 「書く」不得意 カタカナとても難しい</p> <p>「話す」不得意 漢字の読み方多い わからないから 「聞く」得意 よく聞くから意味わかる</p>	<p>漢字かなり弱い</p> <p>単語量少ない 漢字弱い</p> <p>文法間違い多い</p> <p>理解力まだ弱い 単語量不足</p>
G	2年	4年	1年	<p>「読む」不得意 なんとなく 「書く」不得意 見でわかる 「話す」不得意 語中わかる 「聞く」不得意 分からない時そう思う</p>	<p>漢字約70%読めない</p> <p>表現力弱い</p> <p>日常会話の域</p> <p>理解力まだ不足</p>
H	2年	3年	2年	<p>「読む」普通 漢字カナをふれば読める 「書く」普通 に、を、は、がを使うのがむずかしい</p> <p>「話す」得意 普通に会話ができる 「聞く」得意 話すことがよくわかる</p>	<p>漢字を除けば読解力あり</p> <p>文法間違いまだやや多い</p> <p>学生に同じ</p> <p>理解力あり</p>
I	2年	3年	1年	<p>「読む」得意 漢字がわかる 「書く」得意 漢字がわかる 「話す」普通 「聞く」得意 まわり全部日本人</p>	<p>漢字力あり</p> <p>文法ほぼ正しい かなり話せる かなり理解</p>

教育研究報告

J	3年	6年	2年	<p>「読む」不得意 漢字を読めない所がある</p> <p>「書く」得意 漢字を書ける</p> <p>「話す」不得意 うまく話すことができない</p> <p>「聞く」得意 なんとなくわかっている</p>	<p>漢字やや弱い</p> <p>文法かなり正しい</p> <p>かなり正しく話す</p> <p>授業は理解</p>
K	3年	5年	1年	<p>「読む」不得意 「書く」不得意 小さい、つとか、うとか発音でないの 所を書くときよく違い</p> <p>「話す」不得意 1個の音は1個の音の強弱は同様で、 語調までは激しくて抑揚をあげて全部 なくて</p> <p>「聞く」不得意 日本語のものは速度は速い で、音節も多い</p>	<p>漢字かなり弱い 文法間違い多い</p> <p>まだ理解力不足 で、音節も多い</p>
L	3年	4年	?	<p>「読む」不得意 読み方がわからない</p> <p>「書く」得意 書き方が簡単、漢字得意</p> <p>「話す」得意 コミュニケーションしている</p> <p>「聞く」得意 聞くほとんど得意</p>	<p>かなり読める</p> <p>文法かなり正確</p> <p>かなりできる</p> <p>理解力あり</p>
M	4年	6年	1年	<p>「読む」不得意 漢字に弱いので新聞記事等を読むのに 得意 ではない</p> <p>「書く」不得意 表現が豊かではない</p> <p>「話す」不得意 今だに伝えたいことをはっきり伝えら れない時がある</p> <p>「聞く」不得意 検定試験で聞解がいい点ではなかった</p>	<p>漢字やや弱い 読解力あり</p> <p>やや漢字が弱い</p> <p>かなり正確</p> <p>90%はできる</p>
N	4年	4年	自習	<p>「読む」得意 漢字のおかげでなんとなく意味がわか る</p> <p>「書く」不得意 文法は難しい</p> <p>「話す」普通 練習不足</p> <p>「聞く」得意 うまくならないと生活できない</p>	<p>漢字の読みはやや弱い</p> <p>かなり正確</p> <p>かなり正確</p> <p>かなりできる</p>

資料2 友人関係、性格、日本語使用頻度及び場所、サークル活動の有無

履修者	友人	性格	日本語使用	サークル
A	日本人、同国人	外向	多い。日本人の友達と	なし
B	日本人、同国人	外向	普通。仕事先	いろいろ
C	同国人	内向	多くない	なし
D	同国人	静か	アルバイト	？
E	日本人、同国人	明るい	多い	サッカー
F	同国人	強い	アルバイト	なし
G	いろいろな友人	半分明るい	買い物の時だけ	？
H	日本人、同国人	外向	多い。アルバイト	なし
I	クラブの日本人	楽観	アルバイト、サークル	自転車
J	日本人、同国人	せっかち	多い。アルバイト	なし
K	同国人	内向	アルバイト	なし
L	日本人、同国人	朗らか	多い。アルバイト	なし
M	日本人、同国人	強い	多い。アルバイト	外国語
N	日本人	素直	生活の中で多い	なし